

予算特別委員会の主な質疑

公明党

給食における野菜の食育

問 野菜好きになる食育は、将来の生活習慣病予防にも繋がる取り組みだと考えるがどうか。

答 野菜本来のおいしさを伝え、偏食の改善などを図るため、調理方法を研究していきたい。

学校ブロック塀の安全対策

問 学校のブロック塀の改修予定の全てを完了することができているのか。

答 改修予定70園校のうち、実施設計完了済みのものは早期着工を、その他のものは関係者協議を早期にまとめ、完了に向けて着実に進める。

新井口駅完全バリアフリー化

問 新井口駅の完全バリアフリー化を進めてもらいたいがどうか。

答 改札外は早ければ令和3年度に工事着手し完成まで3カ年程度を予定。JRが整備する改札内もこれと連携し早期完成を目指す。

早期の生産緑地地区指定の実現を

問 今後の生産緑地地区の指定に向けたスケジュールはどうか。

答 制度導入の事務手続きを進めており、令和2年度から相談体制を整え、生産緑地地区を早期に指定できるよう努める。

広島高速4号線延伸の進捗状況

問 広島高速4号線の山陽道直結案はいつ実現可能性を見極めるのか。

答 令和2年度は直結ルート案の国との協議を本格化させ、今後、できるだけ早期に判断していきたいと考えている。

安佐市民病院移転に伴う交通網の整備

問 地域住民が納得のいくバス路線をどのように決めていくのか。

答 現在、バス事業者の意向を確認しており、令和2年度には、地元を含めた関係者と協議を進めていきたい。

5歳児検診

問 保護者に発達障害の気づきを促す通知・リーフレットにすべきと思うがどうか。

答 保護者が子どもの発達について知り、発達相談の利用を促すものとなるよう内容を工夫したい。

市民連合

人工呼吸器非常用電源設備補助

問 人工呼吸器非常用電源設備補助の対象者への周知等はどうか進めるのか。

答 広報紙や市ホームページのほか、訪問看護ステーションなどの支援関係者を通じて制度の周知に努めていく。

日本共産党

高校入試改革はどうなるのか

問 新たな高校入試改革の具体的な内容はどうか。いつから実施するのか。

答 「二次選抜」「二次選抜」の2回とし、学力検査、調査書および自己表現による選抜を行う。令和5年度入学者選抜から実施する。

広島南道路の延伸計画

問 計画されている木材港から廿日市I-C間の整備をどう考えているのか。

答 西側からの交通を南道路に流入させるための重要な区間であり、引き続き早期整備を国に要望していく。

西区のクマ目撃情報対応は！

問 クマ目撃情報は何件あり、どのような調査および対応をし、今後の被害予防対策は。

答 8件の情報があったが、痕跡は発見できなかった。柿の実の除去等の取り組みの継続と、クマの習性に関する周知を図る。

就職氷河期世代の採用

問 本市も就職氷河期世代（34歳～49歳）対象の中途採用活動を行うべきではないか。

答 当該世代に年齢を限定した採用試験について、国等の動向を注視し、関係部局とも協議しながら検討する。

総合交通戦略の策定

問 街づくりと交通政策の連携で、人に優しい交通計画とすること。

答 まちづくりの計画と整合を図りながら、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちなかづくりの視点等を組み入れ、検討していく。



広島創生クラブ

かけがえない毎日を大切に

問 子どもは自宅待機でストレスを受けている。外遊びは禁止なのか。

答 感染リスクの低い活動として、公園等で行う散歩やジョギングなどの例を示し、周知している。

南北自由通路にいすを

問 南北自由通路に疲れたときに休めるいすを設置したらどうか。

答 今後、広島駅南口広場再整備を見据え、詳細に検証した上で、設置可能か研究していく。

「気候非常事態宣言」都市に参加を

問 地球温暖化対策は待ったなし。「気候非常事態宣言」をしようか。

答 広島市地球温暖化対策実行計画に基づき、今後も、地球温暖化防止の意識を高め、行動につなげていく取り組みを進めていきたいと考えている。

放課後デイの役割を見直し

問 国は、家庭で過ごせない児童の居場所だと認めたのではないか。

答 今回の国通知は、新型コロナウイルス感染症防止のための小学校等の臨時休業に伴う、臨時的な措置とされている。

ジェンダー平等を目指して

問 政策・意思決定の場への女性登用を思い切つてやるべきではないか。

答 女性の参画拡大は、社会に多様性と活力をもたらすなどの観点から大変重要と考える。



用語解説

本文中に赤表記した用語を解説しています

●Uターン

大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称。Uターンは出身地に戻る形態、Jターンは出身地の近くの地方都市に移住する形態、Iターンは出身地以外の地方へ移住する形態を指す。

●ユニタール(UNITAR)

国連訓練調査研究所のこと。研修を専門とする国連機関として設立し、開発途上国の経済、社会開発、平和、安全保障などの分野における研修プログラムの実施や調査研究を行っている。本部はスイスのジュネーブにあり、広島事務所は平成15年に開設された。

●はんりんはんエックス半林半X移住者支援事業

自ら森林を管理して林業経営を行う「自伐林業」の研修・実践を行いながら、他の仕事でも収入を得る「半林半X」という新たなライフスタイルを目指す中山間地域への移住者を本市が募集し、最長3年間にわたり支援する事業。平成29年度から実施、令和元年度にも募集を行った。

●BCP (Business Continuity Plan)

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく事業継続計画のこと。

●フレイル

高齢期における要介護状態になる前の段階である、身体的、精神・心理的および社会的脆弱性や不安を抱えやすい状態のこと。

※紙面の都合上、掲載質問数の上限は、各会派の人数按分により決定しています。
※質疑の内容は、各会派からの提出によるものです。
※質疑・答弁の趣旨を簡潔にまとめているため、実際の発言とは言い回しが異なることがあります。

新型コロナウイルス感染拡大の影響

問 東京オリ・パラ、平和記念式典、広島FFの開催をどう考えているか。

答 オリンピック競技大会の開催の可否はIOCが決定することになる。平和記念式典等については、今後の状況を見て対応したい。

審査日程

2月27日(木)	委員会運営	3月13日(金)	消防上下水道関係
3月2日(月)	審査日程等の変更	3月16日(月)	厚生関係
3月9日(月)	文教関係 審査日程の変更	3月17日(火)	総務関係
3月11日(水)	建設関係	3月18日(水)	総括質疑
3月12日(木)	経済観光環境関係	3月19日(木)	討論・採決